

2020年2月28日

各位

株式会社セレス

ブロックチェーン領域に特化して投資を行うベンチャーキャピタルである
Pantera Capital 運営のファンドへの出資に関するお知らせ

株式会社セレス（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：都木 聡、証券コード：3696、以下セレス）は、ブロックチェーン領域に関連するベンチャー企業、トークンへの投資を行う Pantera Capital（本社：カリフォルニア州サンフランシスコ）の運営するファンドへ出資したことをお知らせいたします。

Pantera Capital は、2013 年よりブロックチェーン領域に特化して投資を行う、世界トップクラスのベンチャーキャピタルであり、複数のファンド運用を通じ株式・トークン双方への投資を行っております。

Pantera Capital では、Bitstamp、Circle、Brave、Ripple といったブロックチェーン領域において代表的なベンチャー企業へ出資を行ってきた他、Ox Protocol、Kyber、Polkadot といった代表的な ICO トークンへの投資も行っております。また、Harbor、Bitstamp といった複数の売却実績もあり、優れた投資パフォーマンスを有しております。そのような実績を背景に、最新の Pantera Venture Fund III は 150 億円を超える規模のファンドとなっております。

<ファンド概要>

(1) ファンド名	PANTERA VENTURE OFFSHORE FUND III LP
(2) ジェネラル・パートナー	Pantera Venture III GP LLC
(3) 設立時期	2018年8月
(4) ファンドの規模	175百万米ドル
(5) ファンドの期間	10年
(6) 投資分野	・ブロックチェーン技術を活用したプロダクト、サービスを展開する企業 ・ICO トークン ・その他ブロックチェーンに近い領域の事業を行う企業
(7) 投資地域	全世界

セレスでは、現金や電子マネー等に交換可能なポイントサービスであるモッピーを運営しており、そのポイントは一種のトークンであると定義しています。そのため、グローバルに普及している暗号資産・ブロックチェーン技術とは、非常に親和性が高いと考えており、これまでにビットバンク株式会社の持分法適用関連会社化、仮想通貨取引事業を行う子会社である株式会社マーキュリーの設立、複数の暗号資産・ブロックチェーン領域のベンチャー企業への投資等を積極的に行ってまいりました。今回の Pantera Capital 運営ファンドへの出資を通じ、より一層、暗号資産・ブロックチェーン関連事業を推進してまいります。

<お問い合わせ先>

株式会社セレス 広報担当

お問い合わせフォームよりお問い合わせください

<https://ceres-inc.jp/index/inquiry>